

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2007-98993(P2007-98993A)

【公開日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【年通号数】公開・登録公報2007-015

【出願番号】特願2005-288302(P2005-288302)

【国際特許分類】

B 6 2 B 9/12 (2006.01)

【F I】

B 6 2 B 9/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月25日(2009.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前脚と後脚を連結する左右の側部フレームと、その両側部フレームを連結する前側上部連結ステーからなるU字状の座部支持枠と、その座部支持枠の後端部に揺動可能に連結された逆U字状の背当て部支持枠とを有し、上記U字状の座部支持枠及び逆U字状の背当て部支持枠によってベースシート用生地を張設したことを特徴とする、ベビーカー。

【請求項2】

ベースシート用生地は、左右の側部フレーム、前側上部連結ステー、背当て部支持枠の左右の側部枠及びその左右の側部枠を連結する水平杆部に装着され、前後方向及び左右方向に緊張状態に張設されていることを特徴とする、請求項1記載のベビーカー。

【請求項3】

座部支持枠に張設されたベースシート用生地の裏面側にはベースシート緊張部材が縫着されており、そのベースシート緊張部材の先端部が左右の側部フレームの後部を連結する後側上部連結ステーに装着されていることを特徴とする、請求項1または2記載のベビーカー。

【請求項4】

後側上部連結ステーは、ベビーカーの展開状態において背当て部支持枠の枢着軸の軸線よりも下方位置に設けられていることを特徴とする、請求項1乃至3のいずれかに記載のベビーカー。

【請求項5】

左右の側部フレームは、各々の後端に連結されたフレーム取付部材と、フレーム取付部材に連結されたブラケットとを介して後脚に連結されていることを特徴とする、請求項1乃至4のいずれかに記載のベビーカー。

【請求項6】

前脚に連結された左右の側部フレームと、その両側部フレームを連結する前側上部連結ステーからなるU字状の座部支持枠と、その座部支持枠の後端部に揺動可能に連結された逆U字状の背当て部支持枠とを有し、左右の側部フレームは、各々の後端に連結されたフレーム取付部材と、フレーム取付部材に連結されたブラケットとを介して後脚に連結され、上記U字状の座部支持枠及び逆U字状の背当て部支持枠によってベースシート用生地を張設したことを特徴とする、ベビーカー。

【請求項 7】

前脚に設けられた左右の側部フレームと、
この両側部フレームの各々の後端に設けられたフレーム取付部材と、
このフレーム取付部材に軸を介して設けられるとともに、後脚に接続されたブラケット
と、
上記両側部フレームを連結する前側上部連結ステーからなるU字状の座部支持枠と、
この座部支持枠の後端部に揺動可能に連結された逆U字状の背当て部支持枠とを有し、
上記U字状の座部支持枠及び逆U字状の背当て部支持枠によってベースシート用生地を
張設したことを特徴とする、ベビーカー。